

基本構想

第1章 茨城町が目指す姿

第2章 人口の目標と土地利用構想

第3章 計画の体系と分野別の取り組み方針

第1章 茨城町が目指す姿

1. まちづくりの基本理念

「総論」を踏まえ、本町が新しいまちづくりを進めるにあたって、すべての分野にわたって基本とする理念を次のとおり定めます。

1 住むことを誇れるまちづくり

町民一人ひとりの命や個性、暮らしを大切にし、定住環境の総合的なレベルアップを図り、本町に住んでいること、本町に移り住むことを誇りに思えるまちづくりを進めます。

2 人が行き交うまちづくり

農業を柱とした多様な産業活動、文化・スポーツ活動をはじめとする町民活動、本町ならではの特性・資源を生かした交流活動の活発化を促し、多くの人々が行き交うまちづくりを進めます。

3 協働のまちづくり

町民や関係団体、民間企業、大学等と行政との連携・協力体制をさらに強化し、多くの人々が知恵と力を合わせ、協働するまちづくりを進めます。

2. 将来像

将来像は、本町が平成 39 年度に目指す姿を町内外に示すものであり、これからのまちづくりの象徴となるものです。

「総論」及び「まちづくりの基本理念」に基づき、すべての分野において、農業や“世界の酒沼”をはじめとする本町の特産・資源を最大限に生かしながら、「住むことを誇れるまちづくり」、「人が行き交うまちづくり」、「協働のまちづくり」を進め、子どもも高齢者も、住む人も訪れる人も、本町にかかわるすべての人が笑顔でふれあい、交流し、元気になる、夢と希望に満ちあふれたまちをみんなで作くり上げ、未来へつないでいくという想いを込め、将来像を次のとおり定めます。

**三世代が共に輝く元気交流空間
夢と希望を未来へつなぐまち**

